

地域ネットワークだより

肝属チーム

9年ぶりの栄冠!



2位 鹿児島



総合優勝 肝属 (& Bクラス優勝)



3位 始良



かごしま女子駅伝

第39回 鹿児島県地区対抗女子駅伝競走大会



- 鹿児島
- 指宿
- 川辺
- 日置
- 川薩
- 出水
- 伊佐
- 始良
- 曾於
- 肝属
- 熊毛
- 大島

第39回かごしま女子駅伝（鹿児島県地区対抗女子駅伝競走大会）が1月25日、早春の霧島路を舞台に行われました。高校生以上の選手が出身中学校or出身小学校の地域から選択して出場できる新ルールの下、肝属チームが1区から首位をゆずらぬ力走で9年ぶりの総合優勝を果たしました。来年は40回目の節目をむかえます。ふるさとの女性ランナーの活躍にご期待ください。



かごしま女子駅伝HP



4位 日置



5位 川薩



6位 川辺



7位 大島



8位 熊毛 (Cクラス優勝)



9位 指宿



10位 出水



11位 曾於



12位 伊佐

次回(第40回) クラス分け

Aクラス (肝属・始良・鹿児島・日置)

Bクラス (川薩・川辺・大島・熊毛)

Cクラス (指宿・出水・曾於・伊佐)

KAGOSHIMA MEET TOUR

地域に新たな視点と活力を生み出す「関係人口」。MBCではその増加を目指す取り組みの一環として、LINEを利用した関係人口プラットフォーム「KAGOLOOP」の運用を県から受託しています。

今回はその第2弾イベントとして、県外居住者を対象としたガストロノミーツアー※「KAGOSHIMA MEET TOUR」を南薩地域で初開催しました。鹿児島の「食」や「人」に触れ、地域との繋がりを深めた旅の様子をレポートします。

※ガストロノミーツアー：その土地の気候風土が生んだ食材・習慣・伝統・歴史などによって育まれた食を楽しみ、食文化に触れることを目的としたツアーのこと。

2月15日、全国から集まった10人の参加者が指宿市や南九州市を巡るツアーに参加しました。参加者は生産者との交流や文化体験を通じて、通常の観光では味わえない鹿児島の深い魅力に浸りました。

旬の味覚を収穫し、 その日に味わう贅沢な体験

ツアーは指宿市の特産品「そら豆」の収穫体験からスタート。参加者は土に触れながら生産者と語り、豆を収穫しました。その後、指宿白水館のイタリアンレストラン「フェニーチェ」へ。

メニューには、先ほど収穫したばかりの「朝どれそら豆」を使ったパスタが登場。参加者は「収穫した野菜が目の前で料理になる体験は初めて。食の現場を訪ねる醍醐味を感じました」と笑顔で語り、会場は驚きと喜びの声に包まれました。



頴娃町の町歩きと、 日本一の「かごしま茶」に触れる



午後は南九州市へ移動し、空き家再生が進む頴娃町を散策。築100年以上の古民家を再生したカフェや宿泊施設など、地域の暮らしに新たな息吹を吹き込むスポットを巡りました。

カフェではスイーツとともに日本一の生産量を誇る「かごしま茶」でホッと一息つく穏やかな時間を過ごしました。

その後、知覧町のお茶生産者を訪問。広大な茶畑や工場を見学し、生産者のこだわりや想いを肌で感じました。茶畑を初めて訪れたという参加者からは「お茶ができるまでの工程を学べて、すごく勉強になった」との声が聞かれ、お茶を通じて鹿児島の「今」を堪能しました。



「KAGOLOOP」
を通じて
継続的な繋がりを

今回のツアーは、鹿児島にゆかりがあっても繋がるきっかけがない方々に、新たな接点を提供することを目標にしていました。参加者からは「現場に触れて鹿児島のことさらに好きになった」などの感想が寄せられ、充実したひとときとなりました。

MBCはこれからも「KAGOLOOP」での発信や交流イベントを通じて、生産者や地域の人々と県外居住者を結び、関係人口の拡大に向けた取り組みを推進していきます。

公式LINE



鹿児島発の関係人口プラットフォーム「KAGOLOOP」にぜひご登録ください。



現役学生による

「心惹かれる企業」情報発信

今年度、鹿児島県から受託した「現役学生による『心惹かれる企業』情報発信」のコンテンツ公開が始まりました。



県内企業の認知度向上を図るため
県内の大学生が取材・作成した
地元企業20社の魅力を伝えるPR動画と記事を
県のホームページ等で情報発信しています。



動画は県ホームページやYouTube県公式チャンネル、県公式動画サイト「インターネット放送局『ムーブ! かごしま』」、鹿児島県就職情報提供サイト「かごJob」にて公開されています。学生が感じた県内企業の魅力ポイントを是非ご覧ください。

動画・記事はこちら



さつま町町制施行20周年

「さつま町ウィーク」

2005年に宮之城町・鶴田町・薩摩町が合併し誕生したさつま町。3月16日(月)からの一週間は、その町制施行20周年を記念し、ラジテネットですつま町的话题をたっぷり発信する「さつま町ウィーク」を展開します。

テレビ『どーんと鹿児島』では、20周年にちなんでさつま町の“20の宝”を探して町内を奔走。インタビュー取材で教えてもらった名物グルメや、新たに誕生した「奥さつま温泉郷」など、さつま町民が自慢したい名所・名物が続々と登場します。



▲さつま町名物『いちごまんじゅう』



▲『いちごまんじゅう』を作る是枝商店



テレビ『かごよんフライデー』では、特産品のタケノコを使ったオリジナルレシピなどを紹介し、『あの日のふるさと』ではさつま町の懐かしい映像をお届けします。また、ラジオの『城山スズメ』には、さつま町の関係者が毎日電話で生出演します。



▲永野鉄道記念公園



▲奥さつま温泉郷



▲鶴田ダム



▲鶴田ダムをモチーフとした『鶴田ダムカレー』



さつま町のいろいろな魅力が満載の「さつま町ウィーク」に、ぜひご期待ください。

